

につせき ぬくもり通信

vol. 66
2021 October

人道、博愛、奉仕の赤十字精神に基づき、医療を通じて、地域社会に貢献します。



地域包括ケアシステムの
中核を目指す整形外科



新病院完成予定 2022

①〈診療科紹介〉

整形外科

生活の質の向上を目指し
運動機能回復を図る

②ピンクリボン月間

③ロコトレ

④〈連携病院〉
渡辺病院

⑤インフォメーション&
ニュース

⑥外来診療担当医表

生活の質の向上を目指し
運動機能回復を図る



Profile

松山赤十字病院
整形外科 部長

野田 慎之 Masayuki Noda

1956年生まれ、愛媛県出身。1984年に広島大学医学部卒業。広島大学医学部附属病院の後、松山赤十字病院、中国労災病院、加計町国民健康保険病院、広島総合病院を経て、1993年に松山赤十字病院に再赴任。2008年より現職。

整形外科 / 【医師】10名【看護師】9名【事務】5名【DA】3名

生活の質を向上させる
5つの分野ごとの専門医

私たちが生活していく上で必要な運動機能に関わる病気や怪我を担当しているのが整形外科です。骨や関節などの骨格系、そして筋肉やそれらをつかさどる神経系からなる運動器の疾患全般を診療しています。その領域は、四肢、脊髄など体の広範囲に渡るため、松山赤十字病院の整形外科では、股関節外科・脊椎外科・肩関節外科・膝関節外科・手と肘関節

外科といった、5つの専門外来で診療を行っています。整形外科の治療としては、手術療法と保存療法（投薬やリハビリ）がありますが、当院は地域の基幹病院という性質上、手術療法が中心です。現在は、各分野のスペシャリスト（専門医）6名と医師・レジデント4名が在籍し、年間1,800例ほどの手術を行っています。

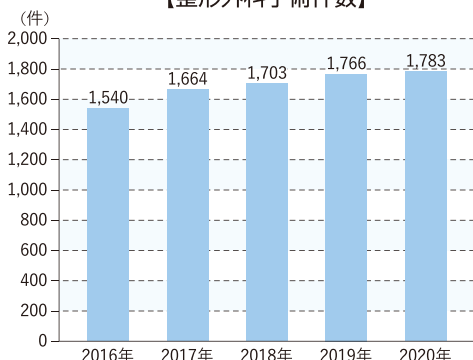
当院を受診される患者さんは、股関節脱臼などの先天性の疾患から、年齢とともに生じる変形性の関節症、腫瘍・感染症、さらにはスポーツなどによる外傷や

障害（骨折・腱断裂・半月板損傷他）など、その症例はさまざまです。そのため、幅広い年代の方が抱える全身の不具合に適切な治療を行っています。

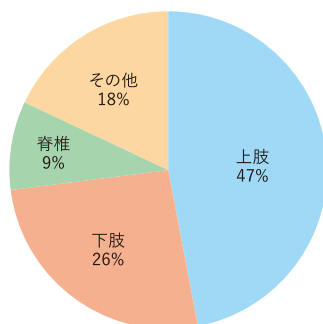
「高齢化が進めば、腰や膝の痛みや痺れといった疾患は増えてきます。低侵襲手術によって、体にかかる負担が軽減し、以前は手術が困難だった高齢の患者さんも、安心して手術を受けていただけるようになりました。人工関節の手術などは、80代の方でも受けられています。年齢を重ねてもお元気な方が多くなってきましたし、よりQOL（生活の質）が向上するのであれば、可能な限り手術を行うようにしています」（野田慎之部長）

手術の際には、術前に患者さんの全身状態をしっかりと把握するために必要があれば他科の協力を依頼して、その他の疾患の治療を優先してもらうこともあります。また、術後に万が一、合併症や全身の問題が生じた場合でも、即座に対応できるのが総合病院ならではのメリットです。

【整形外科手術件数】



【手術内訳】



地域の医療機関が一体となり、 患者さんをサポート

「保存療法を選択する患者さんに関しては、急性期病院である当院では受け入れが難しいところもありますが、地域の開業医の先生と連携していますので、患者さんの生活に合わせたご提案をさせていただきます。術後は早期離床、早期リハビリを心がけており、さらに長期のリハビリが必要な患者さんや投薬治療が中心となる患者さんにつきましても、切れ目なく治療が続けられるよう、開業医の先生に引き継いでいます」

これからの医療において、さらに重要になっていくのは予防的な医療です。例えば、骨折を予防するには、まず骨粗鬆症などの治療に力を入れること。この部分は、当院で担うことはできませんので、地域の開業医の先生の協力が不可欠です。反対に、地域の病院から紹介された患者さんを積極的に受け入れ、地域で一体となって患者さんを支えていく体制を整えています。

「当院では、関節疾患に対しては関節鏡を用い、脊椎疾患に対しては顕微鏡を用いるなど手術を継続的に、早期からより安全で確実な手術方法を行ってきました。新病棟が完成し、手術室の数が増えるなど、ハード面はますます充実しました。今後は、ナビゲーションシステムを使った手術や新しい手術の手法なども積極的に取り入れていきたいと思っています」

年齢やさまざまな理由で、“痛みや体の不調があるのは仕方のないこと”とあきらめてはいませんか？ 皆様がより生き生きとした毎日を過ごせるよう、当院のスタッフ一同、全力でお手伝いさせていただきます。



外来風景

10月は 『ピンクリボン月間』です



当院では、毎年10月に、乳がんの正しい知識と乳がん検診の大切さを広めるピンクリボン活動を行っています。

当院正面玄関横スペースと大街道献血ルームに、検診データや治療中に役立つ情報などをパネル展示しています。また今年は、乳がん検診やピンクリボンをテーマに「フォトコンテスト」を実施中です。

みなさんのご応募をお待ちしています。詳しくは当院HPがん診療サイトをご覧ください。

<https://www.matsuyama.jrc.or.jp/visiting-us/cancer-info/>



松山赤十字病院
がん診療サイト



昨年の展示

ロコトレ ～握力トレーニング～

握力は日常生活を送るうえで欠かせない力のひとつです。例えば、ペットボトルや瓶のふたを開けるとき、また濡れたタオルを絞る、ドアノブを握って開ける、買い物袋を持つときなど、何気ない日常の中で色々な必要になります。また全身の筋肉と関係が深いとされる握力は、寿命に関係しているとも言われており、握力が強いほど死亡リスクだけでなく、心臓病や脳卒中といった病気の発症リスクが低くなると言われています。そこで今回は誰でも簡単にできる握力トレーニングをご紹介します。

【年代別握力の平均値】

年齢	男性	女性
35～39歳	47.14kg	29.02kg
40～44歳	46.48kg	28.98kg
45～49歳	46.37kg	28.89kg
50～54歳	45.61kg	27.94kg
55～59歳	44.48kg	27.16kg
60～64歳	43.16kg	26.52kg
65～69歳	39.68kg	25.21kg
70～74歳	37.83kg	23.88kg
75～79歳	35.32kg	22.62kg

※スポーツ庁より

男女ともに35～39歳がピークとなり、その後は年齢が上がるともに低下します。ちなみに…生活するために必要な握力→16.1kg以上
ペットボトルを開けるためには→10.5kg以上とされています。

① 布を使う

- 乾いたふきんやタオル(布)を用意します。
- ① 布の両端を持ち、両腕を前へ伸ばします。
- ② 腕の位置を変えずに、雑巾を絞るように片側の手を時計回りに、もう片方の手を反時計回りに、3秒程度かけてぎゅっとひねります。
- ③ もとに戻し、次は反対側にひねります。



② ペットボトルを使う

- 水を入れたペットボトルを2本用意します。(ペットボトルの大きさや水の量で負荷は調整してください)
- ① 左右の手に1本ずつペットボトルを持ち、腕を前に伸ばします。
- ② 腕の位置を変えずに、手首を曲げ、手を上に向けたり、下に向けたりを繰り返します。



※各10回3セットを目標に、きつく感じる場合や痛みが出る場合は回数を減らしたり、小さい動きに調整しましょう。



渡辺 英生 院長

医療法人 ミネルワ会 渡辺病院

- 住 所：松山市空港通7丁目13-3
- 電 話：089-973-0111
- 休診日：土曜午後・日曜・祝日
- 診療科目：外科、こつ門外科、胃腸外科、内視鏡外科、消化器外科、内科、循環器内科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、泌尿器科、脳神経外科



渡辺病院

このコーナーでは、患者さんが地域でより良い医療を受けられるよう、当院と連携・協力している医療機関をご紹介します。

当院は、昭和54年（1979年）

に渡辺外科として第一歩を踏み出しました。患者様の診療を通し、地域の皆様の健康を守る役割を果たすためには医療体制の充実が必要であると考へ、平成4年（1992年）に医療法人ミネルワ会「渡辺病院」を設立。以来、「心と心の対話」を理念とし、松山市救急指定病院の役割を担いつつ、地域の皆様の医療ニーズにお応えしています。幅広い診療科を展開するとともに、長年注力してまいりました大腸・肛門領域の疾患の治療をはじめとする専門性の高い治療にも取り組み、より安心で良質な医療の提供を追求しています。これからも、患者様の声に耳を傾け、地域の皆様に信頼され、親しまれ、愛される病院を目指します。多様化する医療ニーズに対応できるよう職員一同が一丸となって努力してまいりますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

患者の皆様の権利

私たちは、患者の皆様の権利を尊重した医療の提供に努めます。

① 人権を尊重される権利

一人の人間として、その人格、価値観などを尊重される権利があります。

② プライバシーを保護される権利

院内でのプライバシーが守られる権利、診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。

③ 公平で最善の医療を受ける権利

良質な医療を公平に受ける権利があります。

④ 医療に関して知る権利

診療に関して、理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また診療に関する情報について聞かない権利もあります。ご自分の診療記録（カルテ）の開示を求める権利があります。

⑤ 医療行為について選択し決定する権利

十分な説明と情報を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で選択、または拒否する権利があります。この病院以外での診療を希望する権利、他施設の医師の意見を聞く権利があります。（セカンドオピニオン）

新病院紹介 ～ 患者支援センター～



南棟オープンにあたり、地域医療連携室・療養支援室・医療相談室・病床管理室からなる患者支援センターとして更なる組織強化を図りました。また、開放感あるフロアに相談カウンター6席やプライバシーに配慮した相談室4室を配置し、入退院・外来患者支援やがん・認知症・褥瘡・排泄ケアなどの医療相談について、療養支援ナース、医療ソーシャルワーカー、認知症看護認定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師などが専門的に対応しています。

赤十字活動資金へのご協力をお願いします。



赤十字のさまざまな人道支援活動を継続的に行うためには皆さまからの寄付が必要です。ご協力よろしくお願いします。
お問い合わせ先：日本赤十字社愛媛県支部 (☎089-921-8603)

基本方針

- ① 最適で質の高い医療を提供し、患者に優しい病院を目指します。
- ② 多職種によるチーム医療を実践し、安全・安心な医療を提供します。
- ③ 地域の医療機関、保健・介護・福祉と連携を図り、急性期医療・専門医療を実践します。
- ④ 災害医療、国際救援活動の充実を図り、赤十字事業を推進します。
- ⑤ 将来を担う人材の確保と育成に努めます。
- ⑥ 一人ひとりが生き生きとし、働きがいのある病院を目指します。
- ⑦ 健全経営の維持に努めます。

（初診の診療受付）

受付時間…午前8時30分～午前11時

紹介状をお持ちください

よりスムーズに当院での検査や入院治療を受けていただくために「紹介状」をお持ちください。お持ちいただかない場合でも診療を受けられますが、その際診療料金の他に、初診の場合は5,500円(消費税込)、再診の場合は2,750円の「選定療養費」を別途お支払いいただくこととなります。

紹介状のある患者さんに係る診療受付時間

午後3時まで受付可能な診療科											
内科	月	火	水	木	金	眼科	月	火	水	木	金
肝胆脾内科	月	火	水	木	金	血管外科	月	火	水	木	金
消化管内科	月	火	水	木	金	放射線治療科	月	火	水	木	金
小児科	月	火	水	木	金	脳神経外科	月	火	水	木	金
放射線診断科	月	火	水	木	金	呼吸器外科	火	水	木	金	
腎臓内科	月	火	水	木	金	小児外科	火	水	木	金	
循環器内科	月	火	水	木	金	心臓血管外科	月	火	水	木	金
外科	月	火	水	木	金						
午前11時までの診療科											
産婦人科	月	火	水	木	金	脳神経内科	月	火	水	木	金
耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金	（他の診療科は休診日を除く）					
リウマチ科	月	火	水	木	金	形成外科	月	火	水	木	金
呼吸器内科	月	火	水	木	金	乳腺外科	火	水	木	金	
整形外科	月	火	水	木	金	麻酔科	月	火	水	木	金
泌尿器科	月	火	水	木	金	歯科口腔外科	月	火	水	木	金
皮膚科	月	火	水	木	金						

注)いずれの診療科も緊急を要し、患者支援センターを通じた患者さんに限ります。緊急を要しない患者さんの受付は従来通り午前11時までとなります。

■小児科・産婦人科のみ電話による予約制(初診の場合)
 予約受付時間…午後2時～4時(時間厳守願います)
 ☎089-924-1111

（休診日のお知らせ）

休診日…土曜・日曜・祝日

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月

日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■ のついた日は休診日です。

1 新病院紹介

～ 内視鏡治療室 ～



当院の内視鏡室は、消化管内視鏡検査処置件数が年間14,000件を超え、中四国地方最大規模の内視鏡施設として、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本カプセル内視鏡学会指導施設に認定されています。苦痛が少なく安全で精度の高い内視鏡検査・処置を励行してきましたが、今回の新病院新築に伴い全内視鏡機器が最新鋭機種に一新されたことにより、より高度で最先端の内視鏡診療の実施が可能となりました。



2 新病院紹介

～ 血液浄化センター ～



新病院においても血液浄化センターは29床で運用を継続し、血漿交換や顆粒球吸着療法など血液透析以外の特殊治療もこれまで通り同部門で行っています。感染症対応を主な目的に個室で隔離透析を行う2床を新設、急性期から慢性期まで幅広い病態への血液浄化療法が提供できるように機能強化を図りました。



3 新病院紹介

～ 一般病棟 ～



3階、5階～10階に東病棟・西病棟（5階は北病棟）合計14の病棟があります。病棟はスタッフステーションを取り囲むように病室が配置され、患者さんとの距離が近くなりました。病室は自宅をイメージした落ち着いた色合いで、4床室には間仕切りがあり、プライバシーを確保しやすいようになっています。全室にトイレ・洗面台を備え、また、各病棟の多目的トイレは自動扉で、快適な療養環境空間となっています。東西共有のテラウンジは南向きで明るく開放的で、採光・眺望を楽しみながら時間を過ごすことができます。



松山赤十字病院公式 **facebook** 公開中!

ぜひ「いいね!」をよろしくお願いします。

松山赤十字病院 フェイスブック

検索



外来診療担当医表

再診…全診療科予約制です

	月	火	水	木	金	
●内科						
総合内科	土居	櫻井(吉田)	徳本(鈴木)	関本(上田)	岡田	
糖尿病内分泌	1診 岡田	近藤	近藤	近藤	吉田	
	2診 山本	土居	岡田	山本	山本	
高血圧	福岡	福岡(AMのみ)	福岡	土居	福岡	
血液	藤崎・上田・浦田	上田・坂本・松原	藤崎・上田・徳山	藤崎・浦田・松原	徳山・坂本	
糖尿病教室	毎週水曜日10:00~12:00(糖尿病チーム)					
●肝胆膵内科(肝胆膵センター)						
午 前	上甲 畔元 越智・天野	上甲 横田 越智	畔元 越智 上原	横田・眞柴 盛田(第1・3・5) 矢野(第2・4)	上甲 横田 眞柴	
午 後	越智 天野	上甲 横田 越智	畔元 上原	横田・眞柴 盛田(第1・3・5) 矢野(第2・4)	上甲 横田 眞柴	
●消化管内科(胃腸センター)						
外来部門	新患兼予約 再診予約兼院内紹介	午前	蔵原	清森	池上	蔵原
	新患兼予約	午後	吉原	井本	南川	江頭
検査部門	炎症性腸疾患	原	—	浅野	—	清森
検査部門	午 前	上部消化管内視鏡およびX線造影検査				
	午 後	小腸、大腸内視鏡検査および内視鏡治療				
●循環器センター						
循環器内科	新患・再診	堀本	古川	盛重	松坂	中城
	予約	午前	—	盛重	大高	堀本
		午後	—	—	—	松坂
心臓血管外科	午前	藤本	—	梅末	—	—
※水曜日は9:30から診察いたします。						
●呼吸器センター						
呼吸器内科	再診	牧野・梶原・長井	兼松	牧野・菊池・山本	梶原	兼松
	新患(外来)	菊池	長井・山本	兼松	牧野	梶原
	新患(入院)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
呼吸器外科	再診	—	吉田・桂	—	竹之山・桂	竹之山・吉田
	新患(外来)	—	担当医	—	竹之山	竹之山
検査・手術	手術	気管支ファイバー				
●腎臓内科(腎センター)						
初 再 診	上村 岩本(昂)	上村・近藤(1・3・5週) 岩本(昂)(2・4週)	手術日	上村 岡	岡 近藤	
腹膜透析外来	—	岡	—	近藤(1・2・3週)	上村(1・3・5週) 岩本(昂)(2・4週)	
●脳卒中・脳神経センター						
脳神経内科	午前	池添・藤下	池添・原	池添・藤下	池添	池添・原
	午後	—	もの忘れ外来	もの忘れ外来	—	—
※もの忘れ外来完全予約制(1日最大1名)、紹介状をお持ちの患者さんのみ診察いたします。(救急日を除く)						
※木曜日は1診のため、なるべく紹介状はお控えください。						
脳神経外科	梶原・三好	武智・渡邊	手術	梶原・三好	武智・渡邊	
※水曜日は手術日につき担当医での診察になります。						
●小児科						
午 前	米澤 飯尾	近藤・平岡 三好	鈴木 西崎	高岩・住友 飯尾(1・3・5週)	近藤 加賀田	
アレルギー	午前	—	—	片岡	—	
神経	午前	眞庭	眞庭	中野	眞庭	
	午前	松崎(1・3・5週)	—	上田(漢方)	上田(内分泌)	
米澤(血液)						
●産婦人科						
産科	9:00~	矢野・梶原	吉里・本田	信田・栗原	駒水・高杉	井上(清石)・青石
婦人科	12:00	高杉・栗原	青石・梶原	吉里・駒水	矢野・信田	横山・栗原
※水曜日は10:30から診察いたします。						
産科	午後	信田	井上	矢野	恩地	横山
婦人科	午後	栗原	駒水	井上	吉里	高杉
午前 / 午後	手術	手術	午後/手術	手術	手術	手術
午後	ハロママ外来	ハロママ外来	ハロママ外来	ハロママ外来	ハロママ外来	ハロママ外来
●乳腺外科						
午 前	川口(再診)	川口(AM・PM)	西村(AM・PM)	—	川口	

	月	火	水	木	金
●外科					
午 前	谷口	皆川(肝) 木村(肝)	南・泉(肝) ストーマ外来	西崎(肝) 梶原	矢野
午 後	—	ストーマ外来	—	—	—
	—	—	—	緩和ケア外来	—
●血管外科					
	山岡(再診) 本間(新患)	—	—	山岡(新患) 本間(AM手術) (PM再診)	—
	松田(AM手術) (PM再診)	—	—	松田(新患)	—
●臨床腫瘍科					
午 前	白石	白石	白石	白石	白石
午 後	第4がんゲノム 医療外来(山本)	—	白石 (新患)14:00~	—	白石 (新患)14:00~
●小児外科					
午 後	—	野口	—	—	—
●整形外科					
	大前(肩) 中條 大島(股)	野田(脊) 住吉(脊) 江口(膝)	大前(肩) 日城 江口(膝) 梶原(手・肘)	宮崎 住吉(脊) 大島(股)	野田(脊) 松村 梶原(手・肘)
※(手)手の外科、(肘)肘関節外科、(脊)脊椎外科、(膝)膝関節外科、(肩)肩関節外科、(股)股関節外科					
※専門外来は予約患者さん及び紹介状をお持ちの初診患者さんのみ診察いたします。					
●リハビリテーション科					
	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)	田口(スポーツ外来)
●リウマチ科(リウマチ膠原病センター)					
リウマチ科	水木	手術	水木・青木	水木・池内	池内
内 科	押領司・三嶋	押領司・三嶋	押領司・龍溪	三嶋	龍溪・平岡
●泌尿器科					
午 前	(担当医)	田丁・矢野 浅井・郷久	田丁・矢野 井出・郷久	田丁	田丁
午 後	—	予約検査	予約検査	—	第3ストーマ外来
※月・木・金曜日は手術日につき、上記の診療担当医が変更することがあります。					
●耳鼻咽喉科					
午 前	篠森・田中・大原	上田・田中・大原	担当医・有友	篠森・上田・大原	担当医・有友
午 後	—	補聴器(篠森)	手術	検査(透視)	手術
※水・金曜日は手術の為、予約の患者さん及び紹介状をお持ちの初診の患者さんのみ診察いたします。					
※火曜日の補聴器専門外来は予約制です。連携施設(耳鼻科)からの紹介患者さんに限ります。					
●眼科					
午 前	見玉・廣畑・北畑	鳥山・川口	上甲・川口・北畑	上甲・廣畑・依光	見玉・川口・鳥山
午 後	見玉・廣畑・北畑	鳥山・川口	上甲・北畑	上甲・廣畑	鳥山
※新患は紹介状をお持ちの方のみ診察いたします。					
●皮膚科					
	南	南	岩坂	南	南
●形成外科					
	庄野・阿古目	庄野・阿古目	庄野・阿古目	庄野・阿古目	手術
※金曜日は手術日につき外来診療はありません。					
●麻酔科					
	安部	—	郷(午前のみ)・棟	—	安部・彭
●心療内科・精神科					
※当面の間、外来診療については休診いたします。					
●放射線診断科					
新 患	菊池	菊池	菊池	菊池	菊池
予 約	松田	松田	松田	松田	松田
●放射線治療科					
	浦島	—	浦島	—	浦島
●歯科口腔外科					
歯科・口腔外科	寺門・兵頭・岩本	寺門・兵頭・岩本	兵頭	寺門・兵頭・岩本	寺門・兵頭・岩本
※歯科・口腔外科は紹介状をお持ちの患者さんのみ診察いたします。					
※水曜日は手術日につき初診の診療はありません。					

※担当医は都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。(令和3年10月1日現在)

編集・発行 令和3年10月1日発行

松山赤十字病院

〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地 TEL 089-924-1111(代) FAX 089-922-6892



松山赤十字病院
ホームページ



松山赤十字病院
公式facebook